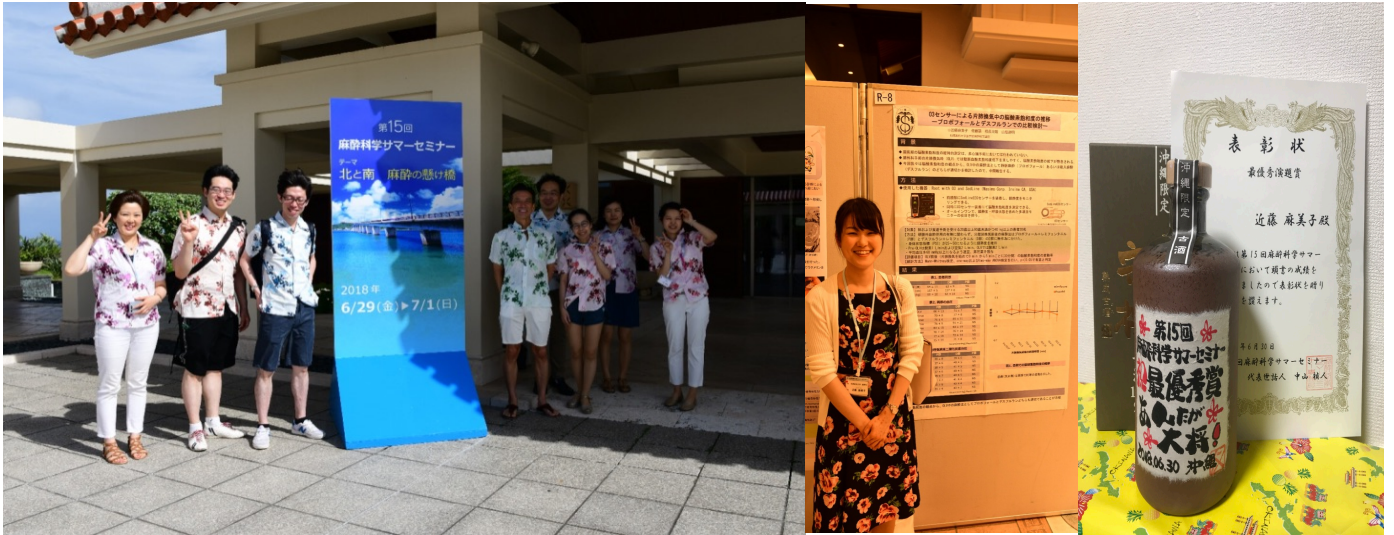


# 第15回麻酔科学サマーセミナー に参加しました



6月29日(金)～7月1日(日)にかけて、沖縄県の万国津梁館で第15回麻酔科学サマーセミナーが開催されました。毎年沖縄で開催されている学会であり、今回は当講座から山蔭教授、南三条病院から中山禎人先生、大学病院から汲田先生、後期研修医3名が参加させて頂きました。

到着日は総勢70名参加のウェルカムパーティーに参加し、沖縄料理を堪能し、参加者と懇親を深めました。2日目の6月30日(土)、朝に企業共催のセミナーに参加後、ポスター発表を行う夕方まではリフレッシュタイムとなっており、沖縄観光を満喫する予定でした。が、台風7号の接近により、強風のため観光どころではない状態に。さらに翌日の飛行機が欠航になる可能性が高いとのことで、直ちに空港に向かい何とか当日に沖縄を出発する便を確保しました。予想外の慌ただしさにより、逆に忘れられない思い出となりました。

演題は、兼ねてから臨床研究を行っている分離肺換気中の脳酸素飽和度の推移について、中間報告の形で発表しました。私にとって初めてのポスター発表であり、試行錯誤しながら手探りで準備となりましたが、研究で日々お世話になっている枝長准教授を始めとし、多くの方々に丁寧に指導して頂き、当日を迎えることができました。幸いにも最優秀演題賞を頂くことができ、支えてくれた皆様に感謝の気持ちで一杯です。

予想外の天候不良により、道中は大変でしたが、今回サマーセミナーに参加できたことは大変貴重な経験となりました。セミナーの期間中に手術室の業務を行って下さった同期や上級医の先生方、そして私達後期研修医を引率して下さった汲田先生を始め、講座の皆様大変感謝しています。ありがとうございました。